

目標達成計画

作成日：平成 27年 3月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		認知症の進行に伴う症状など学んできたことを再確認し、現状での対応の仕方も今一度振り返る必要がある。認知症の進行を早める事のないよう、専門技術を磨いていく。	理念にある利用者本位、尊厳を守る、一人一人がその人の生活を守り続けることが出来る環境を保っていける様、周囲の状況を見ながら個々の利用者に応じた対応を意識してケアを行う。	会議や園内研修にて職員への意識づけを行い、一人一人に応じた対応の仕方など具体的な内容を検討し合う。対応について相談できる環境づくりをする。介護職に必要性の高い研修を見極め、取り入れる。	12ヶ月
2		家族や地域の方との絆を大切にしていける様、面会や外泊、外出を勧め、交流の機会をつくる。	馴染みの方や地域の方、家族が訪れやすい環境に努める。また地域行事への参加やグループホーム行事へ気軽に参加できる様な雰囲気づくりを行い、参加の呼びかけを行う。	杜行事へ参加を勧め案内する。地域行事には積極的に参加し、交流を図る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。